



Beyond KUSS , 2025 !!



「K 値」を軸とする合否追跡結果

「K 値」については、「No_09」で紹介しています。本校生が受験する 2 回の共通テスト模試を素に構成する数値で、簡易算出方法は総合成績の得点率の平均値が「K 値」です。現段階で 11 回生は 1 回しか受験していませんので、現段階では暫定「K 値」です。前回の共通テスト模試で 697 点であれば、69.7 となり、小数点以下を四捨五入するので、簡易算出「K 値」=70 になります。

p.3 以降に、8 回生～10 回生が一定数以上受験した大学(神戸、東京、京都、大阪、岡山、徳島、北海道、大阪公立、兵庫県立、同志社、立命館、関西、関西学院、甲南等)を一般選抜と特別選抜に分けて合否度数分布を作成しています。目安としては、3 年間で 10 名程度(延受験者数)の受験者がいる大学です。ということは、これ以外の大学を受験している人はそんなに多くないとも言えます。以下、簡単にコメントします。

p.3 神戸大学

一般選抜 「神戸大学なら合格するかもしれない」と考えているのか、一般選抜では前期・後期ともに出願者は多いです。「K 値」50 未満の出願者も多くいます。しかし、現実的には一般選抜の合格最下限は 65 あたりです。65 という数字は、東京大学の特別選抜、京都大学の一般選抜、大阪大学の一般選抜・特別選抜でも合格者がいる範囲です。神戸大学、みなさんが想像しているよりも難関大学です。

特別選抜 70 以上と 65 未満に二極分化しています。70 以上には医学科合格者も含みます。65 未満の合格者の多くは「志」特別選抜になります。「志」は共通テストが合否判定に含まれないため、学部・学科にもよりますが、若干「K 値」が低くても合格することがあります。[8-10 回生で「志」合格者は 4 名](#)です。

p.3 東京大学

一般選抜 神戸大学と比較すると受験者数が極端に少ないです。本校生、最初から「東大は難しい」と出願校から除外している可能性が高いです。関西圏の学校の特徴ともいえます。「K 値」は共通テスト模試から作成する数値のため、上位者でも個別学力検査の状況により不合格の場合もあります。

特別選抜 特別選抜については、本校から最大 4 名しか出願できません。この 3 年間で 11 名受験しているのも、毎年 4 名近く受験していることがわかります。8 回生・9 回生は 2 名ずつ合格しましたが、10 回生は 4 名受験して 1 名しか合格できませんでした。東京大学に限らず、特別選抜は「一定程度の学力 + α 」の要素で合否判定が行われます。「+ α 」の部分については、東京大学に限らずどの大学でも予想が非常に難しいです。

p.4 京都大学

一般選抜 東京大学よりも出願者が多いです。しかし、合格率が高くなるのは 75 以上と東京大学とほぼ同じです。成績上位層しか受験しない傾向も東京大学と同じです。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2025 !』など進路課が発信する情報の一部を HP に掲載しています。

特別選抜 東京大学ほど厳しい出願人数の制限がないこともあり、東京大学よりも出願者数は多いです。ただし、合格しやすいわけではないので、成績上位者が「 $+\alpha$ 」の部分で評価されず、合格できない状況もあります。特別選抜が合格しやすいわけではなく、それぞれの大学・学部・学科がアドミッションポリシーに沿って「学力 $+\alpha$ 」で合格者を決定する選抜方法です。

p.4 大阪大学

一般選抜 大阪大学も東京・京都と同様、成績下位層の出願者が少ないです。しかし、神戸大学よりも合格者の成績階層が高いわけではありません。平均値は神戸大学合格者の方が高いです。神戸大学合格者には後期日程合格者も含まれますが、前期日程合格者と大阪大学合格者の平均値はほぼ同じです。

特別選抜 本校の大阪大学特別選抜合格者は一般選抜合格者よりも多いです。募集定員でいうと、一般選抜が9割弱なので、このような状況、普通は生じません。本校生がなぜこんなにたくさん大阪大学の特別選抜を受験するのか、K値からすると東京大学や京都大学に合格できるチャンスがあるのに、まったく謎です。本校の大阪大学特別選抜受験者は世間と異なるベクトルをもっているのかもしれませんが、「大阪大学に進学しなければ自分の人生が成立しない」という強い信念があればいいのですが、「東京大学や京都大学はちょっと自信がない。神戸大学ではなんとなく物足りない」というような理由での出願は、十分に再検討する余地があるでしょう。

p.5 以降の国公立大学及び私立大学 医学科を除き、特別選抜受験者が一気に減少します。また、受験者も非常に少ないです。私立大学の受験者は多いですが、進学者は少ないです。

神戸大学の新たな学部・学科

11 回生が大学に入学する予定の令和 7(2025)年度から、神戸大学に [システム情報学部](#) と [医学部医療創成工学科](#) が新設されます。

システム情報学部は従来の工学部情報知能工学科が工学部から独立し、システム情報学部となります。医学部医療創成工学科は医学部に新設される学科です。両者に共通するのは、大学院研究科・専攻はすでに設置されており、学部段階の組織が新たに設置される点です。システム情報学部は工学部と同じ六甲台第2キャンパス、医療創成工学科は医学科と同じ附属病院のある楠キャンパスに設置されます。

システム情報学部はDX人材、医療創成工学科は手術支援ロボットをはじめとする医療機器開発に貢献する人材を育成します。

本校6年生の希望者を対象に、医療創成工学科の先生が来校し、説明会を下記のとおり開催します。

1 日時 7月22日(月)13時～

2 内容 菅野 公二先生による医療創成工学科の説明

3 備考 会場、申込方法等は、後日、学年または進路課から連絡します。興味のある人はぜひとも参加してください。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2025!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。

以下、省略

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2025 !』など進路課が発信する情報の一部を HP に掲載しています。